

会議録

令和4年10月19日提出

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 令和4年度第4回定例会
開催日時	令和4年8月17日(水) 18時30分から19時10分まで
開催場所	柳沢公民館 視聴覚室
出席者	委員：西原みどり(会長)、ギログリー江美(副会長)、荒井茂、谷関幸子、小須田厚子、石川健、青木美紀子、渡部國夫、小沼純子、正 職員：福所館長、山本分館長(田無)、國府方館長補佐(芝久保分館長)、三城分館長(谷戸)、長谷部分館長(保谷駅前)、星野事業係主査
欠席者	海老澤裕恵、中嶋太、三沢英俊、市川事業係長
議題	1 審議事項 (1) 令和4年度第2回定例会会議録(案)について(資料1) (2) 令和4年度第3回定例会会議録(案)について 2 主催事業について 令和4年度公民館主催事業計画について(資料2) 3 報告事項 (1) 行政報告 (2) 公民館だより編集室報告 (3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告 4 事務連絡及び情報交換 (1) 利用者懇談会について (2) 東京都公民館連絡協議会委員部会第1回研修会について (3) 令和4年度第5回定例会の開催について (4) その他
会議資料の名称	【配布資料】 資料1 令和4年度第2回定例会会議録(案) 資料2 令和4年度公民館主催事業計画について
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> あり(3名) <input type="checkbox"/> なし
会議内容	<p>1 審議事項</p> <p>(1) 令和4年度第2回定例会会議録(案)について(資料1) ●令和4年度第2回定例会会議録(案)について承認</p> <p>(2) 令和4年度第3回定例会会議録(案)について ●令和4年度第3回定例会会議録(案)については、各自内容を確認し、1週間以内をめぐり修正意見を公民館に送ることとする。</p> <p>2 主催事業について 令和4年度公民館主催事業計画について(資料2)</p> <p>○A委員 子ども体験講座「図形に親しむ」(芝久保)について伺いたい。学校とは異なるアプローチで多様な考え方に触れる学びの場を提供するという点でおもしろい取り組みだと思う。対象は小学校1年生から3年生までと小学校4年生から6年生までとなっているが、年齢の異なる2つのグループを対象に、一つの部屋で同時進行で行うのは難しいのではないか。また、折り紙で立体を組み立てるが、大人の補助が必要ではないか。</p> <p>○分館長(芝久保) 同じ日に時間を分けて、小学校1年生から3年生までを対象とした回と、小学校4年生</p>

から6年生までを対象とした回、合わせて2回実施する。対象によって、アプローチを変えて行う予定。

○A委員

折り紙で立体を組み立てる際、大学生など大人が付いていてくれるとよいのではないかとと思うが、講師一人で対応できるのか。

○分館長（芝久保）

大人の補助はないが、異年齢の子どもたちが一緒に受講するので、子どもたちがサポートしあうような運営を考えている。

○B委員

関連して、子ども体験講座（芝久保）の広報について伺いたい。近隣の小学校へチラシを配布することを考えているか。

○分館長（芝久保）

近隣の小学校への広報は行っている。

○C委員

複数の館から防災講座の計画書が提出されているが、小学生向け防災講座（谷戸）について、中学生が企画するのはおもしろいと思った。次に、防災講座「避難所運営ノウハウをみんなで共有しよう～自分の命は自分で守り助けられる人から助ける人に～」（田無）について伺いたい。避難所運営は避難してきた住民自身が行わなければならないため、避難して来た住民を組織していくことが必要となるが、この課題について取り上げるのか。

○分館長（田無）

本講座は、上向台小学校避難所運営委協議会と協力して運営する。避難所は地域住民の協力がなければ運営できないので、できるだけ多くの地域の方たちや上向台小学校の保護者に参加していただき、つながりをつくっていけるように取り組んでいく。

○C委員

例えば、リーダーシップをとる必要性を実感できるようなシミュレーションを行うなどして、防災の重要性だけでなく、実際に避難所を運営することになった時に、率先して運営に参加することにつながるような取り組みをしてほしい。

○分館長（田無）

担当に伝え、検討する。

○C委員

環境講座“身近な生き物の生態にクローズアップ「ナメクジやカラスは好きですか？」”について、生態系を見直すとされているが、どのようにして、この講座は企画されたのか。

○分館長（保谷駅前）

本講座は、数年にわたって、下保谷四丁目特別緑地保全地区も開催場所として、その保全運動をしてきた市民の協力を得ながら、企画・実施してきている。例えば、今、カラスは悪者扱いされていて駆除する対象となっているが、実は生態系を維持するのに大切な存在。今年度は、そのような視点から、自然保護や生態系維持について考える。

○A委員

先回の定例会で、多くの人に関心をもつもの、限られた人に関心をもつものという視点が出されたが、環境講座（保谷駅前）は、マイナーなものをメジャーにしていくという視点がある。関心をもつ中学生もいると思う。

小学生向け防災講座（谷戸）について、中学生が学校を越えて交流しながら、小学生に向けての防災講座を企画するという取り組みに期待したい。

○D委員

第39回芝久保公民館まつり（芝久保）について、近隣の学校へのチラシの配布等を行っているか。

○分館長（芝久保）

田無第三中学校生徒の作品を展示するので、三中には声かけをしている。

○D委員

芝久保公民館まつりは賑やかな催しだが、私自身、たまたま芝久保図書館に行って開催を知ることが多い。芝久保公民館は公共交通機関から離れた場所にあるので、広報活動に力を入れて、広く呼びかけを行うと、公民館に足を運んだことがない人にも来てもらえるのではないか。

○分館長（芝久保）

今はコロナ禍のため、広報活動については抑制している面があるが、今できる範囲で広報活動を行っていききたい。

○C委員

暮らしを豊かにする教養講座「音楽×（カケル）平和」（谷戸）は、平和と音楽をテーマとした事業で、おもしろいと思う。興味があるのでお尋ねするが、分野が異なる3人が講師となっているが、このような構成にした経緯や講師依頼の経緯等について知りたい。

○分館長（谷戸）

立案者の公民館専門員は大学の非常勤講師もしており、そのつながりを活かして本講座を企画した。教養講座は広く市民に参加してもらうことを目的としており、今、市民が関心をもっていることや公運審から平和について取り上げた講座の要望が出されていたことをふまえて企画した。

3 報告事項

(1) 行政報告

○公民館長

8月19日（金）に教育委員会第8回定例会が開催される。公民館に関する議題は二つあり、一つは令和3年度公民館事業実績報告で、事務報告書と同じ内容を報告する。もう一つは令和3年度の教育計画主要施策の点検評価。点検評価に対しては、学識経験のある3人の委員から意見をいただいたが、お一人から土日も公民館保育を実施すれば働いている保護者も講座に参加できるのではないかとという指摘をいただいている。西東京市公民館学習支援保育要綱では、保育時間を平日の午前と定めており、土日の保育を実施するには要綱の改定等も必要となる。来年度に向けて、公民館保育の目的をふまえた上で検討したい。公運審委員のみなさんからも意見をいただきたいと考えている。

(2) 公民館だより編集室報告

●担当委員より8月2日（火）開催の公民館だより編集室会議について報告。10月1日号1面特集では、西東京市出身の川柳作家、暮田真名氏を取り上げる。

(3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告

●担当委員より報告。10月1日（土）に国分寺市立本多公民館で委員部会第1回研修会を開催。

4 事務連絡及び情報交換

(1) 利用者懇談会について

●副会長より、利用者懇談会のための事前アンケートや利用者懇談会で配布予定の公運審紹介などの定例会配布資料について説明。

(2) 東京都公民館連絡協議会委員部会第1回研修会について

●参加希望を確認。A委員が参加を希望。

(3) 令和4年度第5回定例会の開催について

日時：令和4年10月19日（水）午後6時30分

場所：柳沢公民館 視聴覚室

(4) その他

●副会長より、令和3年度公民館事業評価検討会の開催予定について連絡。